

多根クリニック

2024 年度年報

目次

クリニック概要・・・・・・・・・・・・・・・・	2
診療部・・・・・・・・・・・・・・・・	3
看護部・・・・・・・・・・・・・・・・	4
医療技術部 検査科・・・・・・・・・・・・・・・・	5
医療技術部 放射線科・・・・・・・・・・・・・・・・	6
事務部・・・・・・・・・・・・・・・・	7
保健指導室・・・・・・・・・・・・・・・・	8
資格一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	9

〒550-0007 大阪市港区弁天1丁目2番2-600号 大阪ベイトワースト6階

TEL：06-6577-1881 FAX：06-6577-1771

交通：電車 JR環状線弁天町駅または大阪メトロ中央線弁天町駅下車徒歩5分



【クリニック概要】

院長	門脇 隆俊
開設日	1993年（平成5年）5月
業務内容	人間ドック（1日・半日）、脳ドック、肺がんドック、心臓ドック
土地・建物（㎡）	延床面積 1,254.00 ㎡
指定・認定関連	日本病院会 人間ドック学会 健診施設機能評価優良施設指定 日本総合健診医学会優良総合健診施設認定 日本病院会人間ドック指定医 脳ドック学会認定施設

（2025年3月現在）

◆診療部

【部署概要】

KHS 内で予防医療(人間ドック、成人病健診、定期健康診断)に関する診療を行っている施設です。

当クリニックは人間ドック学会優良認定施設、総合健診学会優良認定施設、脳ドック学会認定施設、人間ドック健診専門医研修施設、マンモグラフィ検診認定施設を取得した施設である。

常勤医師は 4 名(院長:門脇 隆俊、副院長:堺 栄子、顧問 山田 毅 医師:國重 一郎)と非常勤医師に応援を依頼し診療を行っている。診療内容は診察・結果説明(面談)・読影・紹介状作成等を行っている。

当クリニックでは年間約 20,500 名が受診しており様々な疾病が発見されている。

発見された疾病に対し受診者様が病院へ受診を希望する際は、希望する病院様へ紹介している。

また医師による面談以外に管理栄養士、保健師による特定保健指導や一般の保健指導も行っている。

【診療・部署体制】

診療日は毎週月曜日～金曜日の午前・午後、土曜日の午前で行っている(※年 3～5 回祝日営業あり)

診療内容は、内科診察・婦人科診察・結果説明(面談)や胸部レントゲン検査、上部消化管造影検査、マンモグラフィの読影も行っている。また受診者様の質問に対して電話対応や後日説明も行っており紹介状も年間 1,750 通作成している。

【診療内容】

人間ドック(一泊・半日)、専門ドック(脳・心臓)、成人病健診、定期健康診断、特殊健康診断など

オプション検査(頭部 MRI 検査、頭部 CT 検査、胸部 CT 検査、上部消化管内視鏡検査、心臓超音波検査、

頸部超音波検査、ABC 検診、ABI・PWV 検査等)

※MRI 検査、CT 検査、上部消化管内視鏡検査、血液検査は多根総合病院に依頼。

【特色・トピックス】

当クリニックは JR 環状線弁天町駅、大阪メトロ(中央線)弁天町駅より徒歩 5 分圏内にあります。

両駅とも直結の連絡通路がありますので、荒天の日であっても影響を受けず来院が可能です。

当クリニックは受診者様に対して質が高い健診・サービスを提供しております。

また、定期的に受診者様へアンケートも実施しており良好な評価をいただいております。

【診療・部署実績】

各種健康診断と過去 5 年間の受診者数一覧

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
一泊ドック	265 名	160 名	150 名	144 名	121 名
半日ドック	13,300 名	11,160 名	11,020 名	10,910 名	10,111 名
一般健診	8,370 名	9,000 名	9,400 名	9,910 名	12,672 名
巡回健診	27,600 名	28,300 名	29,000 名	30,000 名	30,050 名
合 計	49,535 名	48,620 名	49,570 名	50,964 名	52,954 名

◆看護部

【部署概要】

多根クリニックでは予防医療の一環として人間ドック・健診を専門に提供している。

開始時間は8:00～11:00に30分単位で受付時間を設けており午後は12:30、13:00、13:30とあり14:00以降は定期検診を中心に実施している。脳・肺・心臓の専門ドック、レディースデイや特殊健診にも対応しており豊富なオプション検査を取り揃えている。

人間ドックは来院から約2時間で終了できるよう他部署と連携し、待ち時間の短縮に努めている。

すべての受診者様が安全かつ安心して検査を受けられるようサポートし、次回も「このクリニックを選びたい」と感じていただける環境づくりを目指している。

【診療・部署体制】

【スタッフ】

看護師（常勤6名、非常勤1名） 保健師1名 事務員2名

【看護師・保健師・事務員】

1日6名の看護師と2名の事務スタッフが協力し順次来院される受診者様に丁寧に対応している。

採血や問診、診察介助（内科・婦人科）、胃部X線やマンモグラフィ検査の準備・案内、医師による健診結果説明（面談）対応、各医療機関への紹介手続きや総合病院にて事前に胃カメラ、MRI、CT検査を受ける方の問診票の確認や健診内容の相談、来院時の体調管理など、多岐にわたる業務を分担し、スムーズな健診を支えている。

また、保健指導室（保健師・管理栄養士）と連携し特定保健指導や生活習慣病のリスクがある方の一般保健指導（フォローアップ）も実施できる体制を整えており受診者様の健康維持と生活改善をサポートしている。

【特色・トピックス】

・継続看護の実践：リピーターの受診者様には、過去の健診情報を把握し、継続的な健康管理と看護を行っている。

・柔軟で円滑な案内体制：来院時間や検査項目に応じて、検査・診察の流れを調整し、スムーズな健診を支援している。

・体制の整備と受診枠の対応：受診者のニーズに応じて、検査の追加や変更への対応、新規受診者への受け入れ体制を強化している。

・保健指導の充実：健診当日には保健師・管理栄養士と連携し保健指導を実施している。今後の事業拡大も視野に入れている。

・顧客満足度の向上への取り組み：アンケート調査やクレーム対応を通じて、サービス品質の向上と受診者満足度の向上に努めている。

・医療安全・感染対策への取り組み：医療安全マニュアルの改訂やインシデント・ヒヤリハット分析をもとに、安全で安心な健診環境を整えている。

・職員の学習とスキル向上：院内研修（S-QUE1000'）や動脈硬化e-ラーニングの活用、AED・手洗い講習などを通じて学びの機会を提供している。

・専門性と人材育成への取り組み：各種認定講習の受講や資格更新を積極的に支援し、専門性の高いスタッフを育成している。

ピンクリボンアドバイザー資格更新（中級）

認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講1名

医療安全管理者養成講習会受講1名

人間ドック健診情報管理指導士（人間ドックアドバイザー）認定研修受講1名

【診療・部署実績】

・看護目標に対する評価

中間評価（10月） 最終評価（3月）

◆医療技術部 検査科

【部署概要】

生理検査：身体計測、視力、肺活量、聴力、眼底、眼圧、心電図、負荷心電図、
超音波（腹部・乳房・心臓・頸部）、ABI・PWV 検査を行っています。
採血：2024 年度より採血業務を行っています。（2 名交替制）
検体検査：生化学検査、血球数検査、免疫検査、感染症、尿検査、便検査を総合病院中央検査部に委託
（アレルギー検査、病理検査など一部外注）しています。
中央検査部システム（A & T）上で検査依頼送信、検査結果の受診を行い、
検体はバイク便（7-8 便/日）で中央検査部に搬送しています。

【診療・部署体制】

検体検査：30 分～1 時間ごとの搬送を行う事により、短い待ち時間でお客様に結果説明ができるよう中央検査部と
連携し、搬送準備、データ確認を行っています。

生理検査：スタッフは全て女性技師で行っており、女性のお客様にも安心して検査を受けていただけるよう
細やかな接客を心掛けています。また、超音波検査士や認定技師の資格取得を積極的に行い、専門性、
技術の向上に努めています。
今年度より業務拡大の一環として採血業務にも従事しています。

【特色・トピックス】

- ①業務拡大：2024 年度より採血業務を行っています。
- ②学習の取り組み：部署内での勉強会を定期的に(1/2 ヶ月)開催し中央検査検討会、
乳腺症例検討会(総合病院西先生指導)や外部勉強会
(Web 配信、e-ラーニング)にも積極的に参加しています。
また業務拡大に向けてタスクシフトシェア研修会にも参加しています。
- ③他部署との連携:2024 年度は中央検査部からクリニックへの業務応援(超音波検査、採血 56 日)、
クリニックから採血研修(3 日)、クリニックでの超音波研修(14 日)があり、
相互の連携を強化しています。
- ④精度管理調査の参加：腹部精度管理(人間ドック学会/全国労働衛生団体連合会)「B 評価」
心電図精度管理総合健診学会「良好評価」
日本臨床検査学会精度管理（生理検査）
- ⑤顧客満足向上への取り組み：アンケート結果を基にお客様の検査環境の改善に努めています。
待ち時間調査を行い検査の待ち時間を把握し改善に努めています。
- ⑥精査率向上の取り組み：フォローアップ委員会の活動としてお客様へ書類送付で
受診勧奨を行い返信にて把握をする事で、精査率 UP を目指しています。
- ⑦予約システム変更への取り組み：受付時間の大幅な変更(待ち時間解消を目的とする)に伴う
検査業務の見直し(タイムスケジュール、搬送便の見直し)
- ⑧胃カメラ後の採血：胃カメラ後にクリニックへ移動される方の面談までの待ち時間解消のため
中央検査部、内視鏡センター、総合受付の協力のもと行ないました。

【診療・部署実績】
オプション検査実績

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
乳房超音波	2438	2907	3128	2799	2667
心臓超音波	227	284	264	245	225
頸部超音波	156	215	182	165	161
ABI・PWV	206	237	243	255	236

◆医療技術部 放射線科

【部署概要】

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1.半日ドック | …月曜日～土曜日の午前（胸部・胃部） |
| アフタヌーンドック | …月曜日～金曜日の午後（胸部・胃部） |
| レディースドック | …毎月第4土曜日の午前（胸部・胃部・マンモグラフィ） |
| 2.一泊二日ドック | …月曜日～金曜日の午後（胸部・胃部） |
| 3.定期健診コース | …月曜日～金曜日午後14:30～（胸部・胃部） |
| 4.上記以外のオプション検査 | …（マンモグラフィ・骨塩定量） |
| 5.一般健診、成人病検診、他医依頼検査 | （胸部・胃部など） |

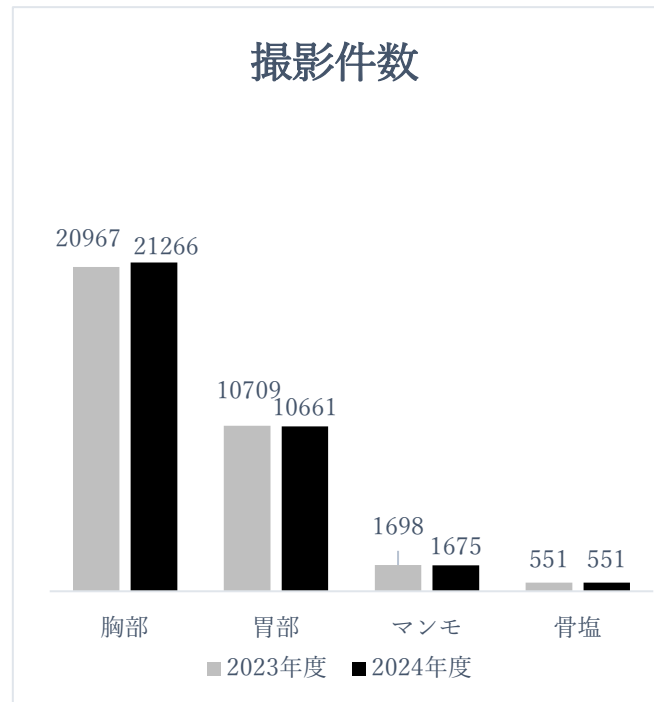
【診療・部署体制】

人間ドック受診者を中心に、常勤技師6名で放射線業務を行っている。
胃がん検診専門技師3名、「撮影技術と読影力」を兼ね備えた上位資格である胃がん検診読影補助認定技師は2名在籍し、胃がん検診の精度向上を図っている。乳がん検診は検診マンモグラフィ認定技師が安心・安全で高精度な検査を実施し、受診者に選ばれる施設を目指している。
読影体制は、遠隔読影システムを関西では先駆けて導入し13年目を迎え、本邦でも有名な専門医による高精度、高信頼な診断を受診者に提供できる環境にあり、今後さらに有用性を発信し、受診者の信頼を得ていく。

【特色・トピックス】

胃がんは減少傾向にあるが、依然として男女ともに罹患率・死亡率の上位5位に入る疾患である。1983年に発見されたヘリコバクター・ピロリ菌は胃がんの発生に関与しており、除菌治療により予防が可能である。しかし除菌後も発がんリスクは残り、定期的な検診が必要である。ピロリ菌感染歴により胃がんのリスクは異なり、X線や内視鏡画像を基に感染の診断をすることが重要である。現在、X線による胃がん検診の受診者は400万人以上にのぼり、効率性と安全性の観点からX線検診は依然として重要である。受診者への丁寧な対応、適切な副反応管理、質の高い画像撮影技術が求められる。受診後のGoogleフォームを利用したアンケートによると、放射線技師に対するCS調査では90.3%（前年度89.6%、一昨年度は83.6%）受診者から満足の評価を頂いている。今年度も全国労働衛生団体連合会による胃X線検査の撮影技術、読影技術及び精度管理の実施状況を評価、指導を受け、A評価91.0点（前年度88.6点）の優良、胸部X線検査に関しても日本総合健診医学会の精度管理を受け、96点の良好との結果を頂いた。今後も継続して信頼性の高い優良な健診施設を目指していく。乳がん検診においては、レディースデイも8年目を迎え件数も1675件でアンケートのフィードバックからも好評を得ている。また、NPO法人日本乳がん検診精度管理中央機構が評価する施設認定を継続取得し、質の高いマンモグラフィ検診を提供できる施設として認められている。きつこう会の将来構想にも対応できる準備をすすめ、積極的に自己研鑽に努めている。

【診療・部署実績】



◆事務部

【部署概要】

- ・事務業務全般
予約受付、受付業務、請求業務、結果報告書作成業務、案内・結果発送業務、システム管理
- ・渉外活動
健康保険組合や企業との契約、地域貢献活動、PR 活動・企画などによる販促活動・新規顧客獲得活動
- ・その他
施設営繕管理や施設内総務経理業務

【診療・部署体制】

- ・施設部と巡回部に分かれ各業務を行っている。
事務部以外でも不足スタッフのヘルプや人員配置を定期的に転換している。
- ・事務（受付業務・予約受付業務・結果報告書作成業務・システム管理など）
巡回部も含め部門に関わらず人員を円滑に動かすことが出来ており組織が少しずつ向上している。

【特色・トピックス】

- 1.各種会議(委員会)の実施継続 → 更なる組織向上
- 2.新規開拓による売上・利益の増収 → 対外的活動・オプション推進活動実施
- 3.KHS 連携会議 → 他施設との連携強化

【診療・部署実績】

2023 年度実績

一泊ドック	121 名
半日ドック	10, 111 名
成人病健診	7, 822 名
定期健診	4, 850 名
特定健診	260 名
巡回健診	30, 050 名

2024 年度実績

一泊ドック	109 名
半日ドック	10, 373 名
成人病検診	5, 893 名
定期健診	4, 119 名
特定健診	343 名
巡回健診	27, 900 名

◆保健指導室

【部署概要】

受診者全ての方を対象として活動している。

受診当日の結果より特定保健指導やフォローアップ、その他保健指導を希望される方への健康相談など当日の検査結果から生活習慣の見直しや再検査が必要な方へ受診をお勧めし、生活習慣病の予防と健康寿命の延伸に向けて取り組んでいる。また巡回部の特定保健指導を各事業所へ訪問し実施している。

保健指導だけでなく早い段階で受診できるように協会健保加入者への受診勧奨業務も担っている。

【診療・部署体制】

【スタッフ】

保健師 1 名 （人間ドック健診情報管理指導士）

管理栄養士 2 名

【特定保健指導】

- ・ 健診当日の特定保健指導：契約健保組合の受診者の中で、保健指導対象者選定基準に基づき階層化を行い、対象者を抽出し特定保健指導（動機づけ支援・積極的支援）を実施している。
当日初回面談にて検査結果と生活習慣のつながりについて説明している。
3 ヶ月で体重 2 kg 減腹囲 2 cm 減を目標に個々のライフスタイルに合わせた行動目標を立案し、その後 3～6 ヶ月の継続的な支援をメール、手紙、電話にて実施している。
- ・ 後日特定保健指導：利用券（特定保健指導対象者に健保組合から配布される）がある対象者から連絡があり日程調整をして実施している。
- ・ 巡回部の契約健保に対して事業所を訪問し、特定保健指導を実施している。
- ・ 月末の特定保健指導の請求業務を行っている。

【フォローアップ】

- ・ 人間ドック受診者のうち血圧・脂質・血糖で C3 判定（3 ヶ月後再検査が必要）の方を対象に当日に保健指導を実施している。生活習慣の改善点を一緒に考え再検査の必要性について説明し 4 ヶ月後に再検査受診状況を調査するアンケートを送付している。

【受診勧奨業務】

- ・協会健保の生活習慣病予防健診受診者で、血圧と血糖が受診勧奨値の方を対象とする。保健指導室で対象者を抽出後受診勧奨チラシ（協会健保より指定）を結果発送時に送付するよう結果発送担当と連携し業務を行っている。

【特色・トピックス】

- ・特定保健指導の当日実施は昨年より増加し、26 の健保組合と契約している。
特定保健指導の実施率や終了率向上に向けて健保組合と連携している。
- ・保健指導対象者抽出を迅速に階層化するため、受診日前日に前回値及び問診内容をチェックし、
情報収集した上で対象者をリストアップし、当日の保健指導がスムーズに行えるようにしている。
当日に血液検査結果が総合病院と連携し血液検査結果が当日に確定するため、リアルタイムで保健指導が実施できることで、特定保健指導実施率向上に繋がる。
- ・初回面談の担当者が3～6ヶ月の継続的な支援を実施している。
- ・スタッフの増員により特定保健指導の実施数が増加。受診者からの保健指導希望にも対応可能な体制が整っている。
- ・協会健保より実績報酬あり（一定の条件を満たす受託機関に対しての報奨金）
2024 年度の特定保健指導実施者数が 2023 年度より上回っていたため対象となった。

【診療・部署実績】

- ・特定保健指導
2023 年度：初回面談者 528 人（積極的支援 247 人+動機付け支援 281 人）
2024 年度：初回面談者 839 人（積極的支援 402 人+動機付け支援 437 人）
- ・受診勧奨
2023 年度：受診勧奨該当者 253 人 受診勧奨実施 228 人
2024 年度：受診勧奨該当者 224 人 受診勧奨実施 195 人

【資格一覧】

	施設：	多根クリニック	部署：	医局
役職・氏名	資格			
院長 山田 毅	大阪大学医学博士/人間ドック健診指導医/人間ドック健診専門医/人間ドック認定医/ 人間ドック健診情報管理指導士/マンモグラフィ読影資格医/日本医師会認定産業医			
副院長 門脇 隆敏	大阪大学医学博士/外科学会専門医			
	施設：	多根クリニック	部署：	検査科
資格				人数
超音波検査士(消化器)				4 名
超音波検査士(泌尿器)				1 名
超音波検査士(健診)				1 名
2 級臨床検査士（循環器）				1 名
ピンクリボンアドバイザー（中級）				2 名
	施設：	多根クリニック	部署：	放射線科
資格				人数
胃がん検診専門技師				2 名
胃 X 線検診読影補助認定技師				2 名

胃がん X 線検診技術部門 B 資格認定							1 名		
検診マンモグラフィ撮影認定技師							1 名		
検診マンモグラフィ精度管理認定技師							1 名		
デジタルマンモグラフィ品質管理							1 名		
総合健診指導士							1 名		
		施設：	多根クリニック			部署：	看護部		
資格							人数		
医療安全管理者							1 名		
ピンクリボンアドバイザー（初級）							1 名		
ピンクリボンアドバイザー（中級）							3 名		
		施設：	多根クリニック			部署：	保健指導室		
資格							人数		
第一種衛生管理者							1 名		
人間ドック健診情報管理指導士							1 名		